

Mr. J. Starnes, Berkeley

Order to Santa Fe, Santa Fe, New Mexico

拝啓 二月廿四日付九一信本日到着
其後相書より印社健の由等々母の致し



彦平より一書も贈り下されし
其の小包も母宛
受取申すありぬるなり
去る廿四日(座)布團三枚

(貴下と大志米可と南都の二枚宛)小包にて

書贈り申上言は忠告取の二口大れ

下下小受言は何のと思わし
是れと書き下す

必要ありし書取に
なすれり
書一十年持表上取
くき入書生手あり

字に特特に同し
此いれ何のと世務

家事に違ふ
此の失誤あり
後にして
母も申出さる
本日大子から

来信美女子も
母の書面を
念にとあり
美女子も
母の書面を
念にとあり

母の書面を
念にとあり

母の書面を
念にとあり

母の書面を
念にとあり

母の書面を
念にとあり

母の書面を
念にとあり

母の書面を
念にとあり

Feb. 29 1944 3/6 夏

言はつて居るこの事、この可なり、
健正との事、有、言はつて居る、
美代子は、無始無終主義、
誠し申す、

前便二月廿二日に、
お愛の上サインして、
賀々

荷付

迎伸え #620 の書、
訪問して、

下新